

討論の末に可決

広野町後期高齢者医療に関する条例

後期高齢者医療制度の運用開始に合わせ、町が行う保険料の徴収事務や窓口事務等を定めた町条例の制定をめぐる討論が行われ、採決の結果、賛成10、反対1で可決しました。

反対 畑中法子議員

この制度は、新たに差別された医療制度に入り、保険料を払わなければ医療が受けられないという制度です。

これは、戦前、戦中、戦後と、苦勞とともに現在の繁栄を築いてきた方々に対して、恩を仇で返すやり方です。

私は、この制度そのものを廃止すべきという立場で反対します。

賛成 鈴木紀昭議員

この制度は、国の保険制度の一環として確立されたものであり、すでに議会でも広野町が福島県後期高齢者医療広域連合に加入する議決をしています。

広域連合議会議員の選挙まで行ない、この制度の運用に関わっている以上、私は賛成します。



後期高齢者医療制度説明会（老人福祉センター）

特別養護老人ホームの運営主体は

中津伸一議員 町長

は、施政方針の中で特別養護老人ホームについては民間にやっつけていくことを視野に入れて事業を進めて行くと言いましたが、どこ

が運営して、どのくらい

のベッド数を目標に地域密着型の特別養護老人ホームをつくり、また、町としてどのくらいの応分負担を考え

山田町長

地元の医療機関と協議を進めていくところですが、まだ報告できる段階ではありません。

浅倉橋を架け替えるのか

鈴木正範議員 浅倉橋の整備事業が存目として計上されていますが、これは中央台～山ノ神線の延長によって、いずれ浅倉橋を架け替えることを前提とした予算措置ですか。

賀沢建設課長 浅倉橋周辺の中央台～山ノ神線については、用地買収がまだ残っているため、今後地権者との交渉次第ということになりますが、浅倉橋を架け替えるとなれば、仮設の橋も必要になると思われるので、それらに対応できるよう存目として計上しました。

日の出の松の移植はどうなった

塩 史子議員 昨年の

9月定例会で、私は奥州日の出の松を再生せよと一般質問しました。これに対して町長は、20本ほど苗木があるのをそれを元の場所に移植し、次世代の日の出の松として育てて行きたいと答弁してい

ます。しかし、予算書のどこにも移植費用が計上されていないのはどうしてですか。

山田町長

現在浜街道を整備中ですので、今後、その状況を見ながら移植できるような方法をとって行きます。



「奥州日の出の松」跡地

徴収率は上がっているのか

渡辺久長議員 平成19年度は、県からの応援を受けて徴収率の向上を図っているということで、徴収員の数を前年度までの2人から1人に減らしていますが、現在の状況はどうですか。

松下町民課長 徴収員の数について、平成19年度は1人体制としていますが、2月末現在、前年度との比較で430万円ほど収納額が上がっています。平成19年度は、3月末で600万円ほど増額を見込んでいることから、平成20年度についても1人で対応したいと考えています。

工業用水は値上げされないのか

畑中天子議員 4月から

水道料金が値上げされるわけですが、工業用水は値上げされないのですか。

については、国の指導に基づいて1トンあたり50円と定められていることから、料金改正はないと聞いています。

ダイ 工業用水の料金

福島駅伝への意気込みは

遠藤 智議員 町民の皆さんが期待している福島駅伝は、今年で20回目を迎えますが、成績アップにつながる強化練習は考えていますか。

芦川教育長 この事業は続けて行くつもりですし、19年度の反省点もいろいろありますので、それらを検討しながらやって行きます。



第19回市町村対抗福島駅伝